

平成 30 年度事業計画

1 講座, セミナー, 育成事業 (公 1)

(1) 研修会・講習会事業

(ア) 文化財の虫菌害・保存対策研修会

目的：文化財等の虫菌害防除のために必要な基礎的知識に関する研修。

内容：文化財等保存環境の状況把握と管理，虫・カビの基礎知識，文化財 IPM の知識，虫菌害防除対策，博物館・美術館の体制等を内容とする講義。

平成 30 年度は，虫菌害が発生する前の対策の重要性，被害発生の予兆など予防を重点とする。「文化財 IPM コーディネータ」資格取得の要件。

対象者：文化財等を保存管理する博物館・美術館・資料館・図書館等の担当者・管理者，「文化財 IPM コーディネータ」資格取得者

開催時期：30 年 7 月 5 日，6 日

開催場所：国立オリンピック記念青少年総合センター（東京）

(イ) 文化財防虫防菌処理実務講習会

目的：文化財等に関する虫・カビの被害防除，IPM，殺虫・殺菌処理，作業者における安全対策，労働衛生等に関する実務的な講習。

内容：虫とカビの被害防除処理法，燻蒸施工と安全対策の知識，適切な薬剤・器材の選択等に関する講義と実演等。

平成 30 年度は，殺虫殺菌処理作業における保護具，器材，作業者の安全対策を重点とする。

対象者：文化財等を保存管理する博物館・美術館・資料館・図書館等の担当者・管理者，文化財虫菌害防除作業主任者

開催時期：30 年 10 月頃（2 日間）

開催場所：国立オリンピック記念青少年総合センター（東京）

(ウ) 文化財 IPM 実践のための研修会

目的：文化財 IPM の実践的な知識と実務の習得を目的とする体験的研修。

内容：文化財等の保存環境・虫菌等の状況把握と対処法，IPM 実施のための計画・体制づくり等に関する講義と実技体験，参加者と講師の情報・意見交換。

対象者：文化財等を保存管理する博物館・美術館・資料館・図書館等の担当者・管理者，「文化財 IPM コーディネータ」有資格者等

開催時期：30 年 11 月 8 日，9 日

開催場所：新宿区歴史博物館（東京）

(エ) 文化財 IPM コーディネータ資格取得講習会と試験

目的：「文化財 IPM コーディネータ」資格を付与するための講習と試験。

内容：IPM に関する基礎的な事項，文化財等の保存環境・虫・カビとその防除処理の基礎知識，IPM 実践に関する組織体制等に関する講習と収蔵庫・展示室のメンテナンス作業，生物被害の防除処置の実地見学と能力認定試験。

合格し資格取得の要件を満たした者は，「文化財 IPM コーディネータ」資格者として登録。

対象者：博物館・美術館・図書館・資料館・文書館等において展示，収蔵品の保管・管理，施設の維持・管理に携わる方，それらの業務を支援するボランティア，文化・文化財行政担当者，文化財に関する生物被害防除業務に携わる者等

開催時期：30 年 12 月 11 日～13 日

開催場所：国立民族学博物館（大阪）

(オ) 文化財虫菌害防除作業に関する講習会と作業主任者能力認定試験

目的：「文化財虫菌害防除作業主任者」資格を付与するための講習と試験。

内容：文化財等に関する虫・カビの基礎知識，それらによる被害と防除対策，殺虫・殺菌処理・安全対策等に関する講習と能力認定試験。合格者は，「文化財虫菌害防除作業主任者」として登録。

対象者：文化財虫菌害防除技術者，文化財保存管理者等

開催時期：31年3月頃（3日間）

開催場所：未定（東京）

(2) 図書・資料刊行事業

(ア) 機関誌の刊行

「文化財の虫菌害」No.75（6月），No.76（12月）を刊行し，会員および各関係機関に配布する。

(イ) 文化財の虫菌害防除に関する専門的な図書・資料

- a. 文化財虫菌害防除作業主任者用テキストおよび標準仕様書の改訂版発行
- b. 文化財 IPM パンフレット，カレンダー，防除に関する手引きなどの無償のパンフレットの増刷，電子化し公表する。
- c. 環境調査，有害生物管理に関するポスターパネルの製作

2 調査，指導，研究事業（公2）

(1) 文化財等に対する虫・菌害防除に関する調査・指導事業

(ア) 総合環境調査

当研究所が文化財等の保管・管理施設に出向く調査。

- ①昆虫捕獲トラップの設置・回収，付着菌のサンプリング
- ②採取した虫・カビの種類の特異，同定作業
- ③施設環境の把握・診断，分析結果，対策の指導・提案等

(イ) 「調査セット」による環境調査

当研究所から昆虫・カビ調査用セットを送り，各施設の担当職員が行う調査。

- ①昆虫捕獲トラップの設置・回収，付着菌のサンプリング
- ②当研究所へ検体を返送
- ③分析結果，対策の指導・提案等

(ウ) 環境調査・防除対策設計

環境管理・防除対策に関するコンサルティング，各事業の計画・設計等

(ア)，(イ)を含め，博物館等各館の事情・状況に対応した環境と虫・カビの状況把握・診断。

(2) 虫・菌害防除のための処理（燻蒸等）の効果判定事業

虫菌害防除措置（燻蒸等）が正しく行われたかどうかの効果判定。

効果判定の結果に基づいて，文化財の燻蒸作業を行う上で適切な薬剤・器材の選択。有資格者による正しい作業を行うよう指導。

(3) 文化財等に対する虫・菌害防除作業に関する研究事業

効果判定用のコクゾウムシの低温耐性試験

輸送中の温度測定結果から検証。

3 検査・検定事業（公3）

当研究所の「文化財虫菌害防除薬剤等認定規程」に基づき，文化財に対する虫・菌害の防除のための薬剤・器材の認定とその適切な使用の確保のため，文化財虫菌害防除薬剤等認定登録を行う。